

逸の對露單獨講和說今や熾んに起れり  
蜀軍良帥の公取

日支連絡會 委員會は三十日より

貨車くわしやの一部おとに之これを積載せきざいする事ことと

●提議條

▲大阪市中立候補した法學博士今井  
源三郎は「戸別訪問を以ては市政見









最新の科學應用の歐洲戰爭

[illegible]

のてめへ 思ふが如きは此の點に於て異なる  
歐洲戰は全く科學の發達にて開戦以來  
歐戰戰況は國際軍の發達を明した兵器  
見解は繁雜にして戰を察するに到り  
敵味方共互ひに戰爭の狀態であつた  
一々之れを數り盡す事は出来ぬが就  
中主なるものを擧げて見ると  
鋼索等があつて槍や銃はテルミ  
と稱する高熱彈を裝填して著述  
の時其高熱によつて何處でも燒  
はよふ云ふ恐ろしい彈丸で金屬  
きも高熱のために熔解してその  
底の燐酸は投下として使用  
する。彈丸は眞鍮して發射地

心追撃砲之れは一般の火砲と  
同であるが至遠距離で射つてあ  
る人力で容易に運搬する事が出  
る。然るに其弾丸は非常に大きい  
爲め砲内に裝填せる尾桿のみを砲  
内に装入して發射するもので近  
距離に射撃する。寄つて近接射  
撃の威力が大きい。

射し燒火奇効を奏する事もある  
彈は發射作用によつて爆發せし  
め城又は建築物等を破壊するに  
便する。彈は空銃にした鎗彈  
つて上空から落下して人等を殺  
つてのである。

空飛ぶ砲  
空飛ぶ砲は飛空艇の一種で、飛  
空艇の構造を砲の構造に改め、

の（口徑一寸八分）五十三倍迫撃砲は其重量が實に二十三貫に及ぶ有様で砲商側で使用する分にも其大なるものは口徑廿四釐（半八寸）に及ぶものがある而して此迫撃砲は各國に於て名稱を馳にし壓礮（バウ）砲、堀壕投射機から發射するものに空雷といふ

○毒瓦斯は昨年四月二十五日に獨逸がフランドル附近の戰地に使用したのが初まりて其後頻々使用されたが世人の多く知る所となつたが此瓦斯は主として國者と吳素とを使用したので一吸吸入すると呼吸が如くなる。

あつて之れは水雷と同一の装具して居て自ら推進機によつて運一種の大形彈丸である、佛國隊では正に使用されて居るので非常に爆發力を有して居るの要後や研鑽などを破砕する如くなる。

響や眼を刺殺して寒風散軍を起すのである之れを追風に乘じて發散せしめるに比軍が空氣よりも大なるために地上を匍ふ攻撃部隊は其後方から敵陣地に侵入すると云ふ取返になつて居る、而して之を防護するには次

白望鏡  
 此之れは照準機を  
 小銃ベリスコップを小銃に装へ  
 其上銃尾に補足部を附け加へ

◆子供の問食おんしき  
 與へれば

を掩ふのが急の場合には茶か水又は尿等に浸した布片でもよいとの事だ、荷は毒瓦斯を液化したものを彈丸に變質し追撃彈、砲彈として敵に投射する事がある之れを發瓦斯彈と云ふの事

●手留彈 日露戦争の時がこよ

新時期が始まりますこれから通兒輩は日が永くなる上に運動もやるから自然飢餓は多くなるや一體小供に肉食は附きく定す

●これに絶対否定す

とは到底不可能である。制しすとは大に必要であるが日本では

煙詰の空に火薬を填實して之れに火を附け敵陣に放擲して居たものに於て今回の戦争には大いに改良を加へられ火薬の代りに強烈な爆薬を填實したものを使用し撃破戦に於て各所で奇効を奏して居る、尙ほ此の手續欄に

慣習が却て強いのでそれさへもである。それでお金を與ふるなるだけ少くして小俵に不相應を持たせぬやうにせねばならぬ品物なら上等なものでなく

■普通なものなるだ

町内有志

山元町一丁目 居住 東京府豊島郡

町字豊島生れの長島市太郎（三）妻こよ（三）との間に十一歳を贈る名の子供あり市太郎は數年前より黄金町某會社に雇はれ中生活爲め本年一月十六日辭り横濱し罪にて目下入獄服役し居りて家赤貧洗ふが如くこよは其後今川

行商し幸くも一家五名の糊口を  
居れる内三月二十日頃より買  
買されて打臥し米一粒炭一塊女  
境内に陥り居るを二十五日戸口調  
爲め同家に出張したる龍山分隊  
出張所の憲兵が発見し取調べの  
子供等は死と二日前より絶食の

源に於て餓死せんとするの慘狀  
 より収取へず憲兵は自家より白  
 及び炭若干を與へて一時の急を救  
 方町總代金子禮藏氏に其旨報告  
 なるより金子總代は町内の自志者  
 十三名と協議し金品の義捐釐出を  
 金員合計六圓二千錢其他幾分の

いかに興味の無い復習

豆日からは、まづい物には目も  
 美味い物ばかりを欲しがるとやう  
 なる。外国では間食にパンを與へ  
 る所がある。それで小供の身からだの肥あがつ  
 にもいゝ結果を來してゐる。日本  
 の間食には御飯を利用して握飯の  
 名ものを與へるといふと思ふ。

に小供の  
豫習復習に就ては、  
豫習は絶対に廢した方がいゝ、  
復習をしてやる小供は初めのうちはト  
山來るが、漸々惡くなつて遂々衰  
へたりする。なせかといふに初め

麻雀があれば、  
其聲

白が居れば眼白の啼聲を出すも

あるから傍に校めて善く唱へる  
 ぬけば、其

**簡易商業卒業式**

立簡易商業専修学校卒業式は府  
 の出小學校に於て廿八日午後七  
 より舉行、來賓には金谷府尹、  
 府書記を能り市内各郷方より

参りあり校長訓辭、金谷府尹の  
 席に次いで證書及び賞品の授與を  
 午後九時式を終れり猶ほ本校は  
 商家の子弟等に對し其間の教養

算術、商業算、珠算、英語、至二科目を達て隔日に學習しつゝ卒業するまで最も學習に便なり新學期来る四月一日より希望者は三月一日迄に出小學校宛申込むべし

●京城中學武道獎勵  
 京城中學は、武術の振興を目的として、  
 毎年度の武道大会を開催し、優秀な選手に  
 賞状と賞金を授け、その功を顕彰する。こ  
 れは、京城中學の特色である。本年度の  
 大会は、三月に開催され、多くの選手が  
 参加した。その結果、多くの選手が優  
 秀な成績を挙げ、賞状と賞金を授けら  
 れた。これは、京城中學の武道教育の  
 成果である。本年度の大会は、多くの  
 選手が参加し、多くの選手が優秀な  
 成績を挙げ、賞状と賞金を授けられ  
 た。これは、京城中學の武道教育の  
 成果である。

後で習ふのだから退屈して来る。八よりも出来るものだから、漸々<sup>だんだん</sup>出て、教室では先生の言葉をきける執著がなくなり、課業に心が失せ何時しか成績は劣等にかたがたで、それで小學校時代に於ては學校での授業に興味がなくなり、執著と執業に興味がなくなり、

こを持たせねばならぬので、家庭の練習は飽くまで必要を認めぬの  
又、復習に就ても學校から  
つた小供をすぐ降元に掲へつけて  
に實行するといふのは有害であ  
學校で課業を受けて疲れてゐる小

たさに、暗から

上りの龍の中の二尺の小天地を飛

飛下りて宛然春の青空で啼くの  
めじやうに囀るのである

保郎君(五年卒業)の三名が中學校  
 富川海君以下百九十五  
 級以下に進級した。  
 同校の剣道部に於ては清水繁  
 五年卒業以下百餘名の青年がそ  
 れ初段以下に進級するととなつ  
 東京中學校の武道部は柔道剣

て正科とし土川橋古塞積古に終  
つて本年の臘、一月にも五  
名の健兒悉く皆劔の皮袖と示  
し、松井兩教帥の指導の下に、  
瀧出、松井兩教帥の指導の下に、  
盛大に試みられつつあるとい

山内鐵道(一)は二十七日發病二十  
 日程紅熱と診斷され觀山鐵道病院  
 六院加療中

厭惡する基となるもの

である。それで、學校での授業後には充分面白い遊戯をさせてや

遊あそぶやうにせしめよ。する×  
 だ後には又學まなびたい慾望よくぼうが起つ  
 供は翌日ふたふたの學校が興味きうみの焦點てん×  
 のである。小學校時代は復習ふくしゅうもさ  
 嚴きんしく實行ぎやうする必要は

時々父親の面前で後習を試みる。とはいへ、小供は母親の前で恥辱を受ける玉みたくはないので、さういふ事があるを知つてをれば、平常に木を擲つて遊びまわるなどいふ事はしなくなる。兎も角家庭では

電話二六〇 浪

東京大阪落語若手揃六一座茶三  
毎夜午後六時開演可仕候

[illegible][illegible][illegible]

電話五七八番  
自來煙火  
第一、部長  
第二、局長  
第三、部長  
第四、局長  
第五、部長  
第六、局長  
第七、部長  
第八、局長  
第九、部長  
第十、局長  
第十一、部長  
第十二、局長  
第十三、部長  
第十四、局長  
第十五、部長  
第十六、局長  
第十七、部長  
第十八、局長  
第十九、部長  
第二十、局長  
第二十一、部長  
第二十二、局長  
第二十三、部長  
第二十四、局長  
第二十五、部長  
第二十六、局長  
第二十七、部長  
第二十八、局長  
第二十九、部長  
第三十、局長  
第三十一、部長  
第三十二、局長  
第三十三、部長  
第三十四、局長  
第三十五、部長  
第三十六、局長  
第三十七、部長  
第三十八、局長  
第三十九、部長  
第四十、局長  
第四十一、部長  
第四十二、局長  
第四十三、部長  
第四十四、局長  
第四十五、部長  
第四十六、局長  
第四十七、部長  
第四十八、局長  
第四十九、部長  
第五十、局長  
第五十一、部長  
第五十二、局長  
第五十三、部長  
第五十四、局長  
第五十五、部長  
第五十六、局長  
第五十七、部長  
第五十八、局長  
第五十九、部長  
第六十、局長  
第六十一、部長  
第六十二、局長  
第六十三、部長  
第六十四、局長  
第六十五、部長  
第六十六、局長  
第六十七、部長  
第六十八、局長  
第六十九、部長  
第七十、局長  
第七十一、部長  
第七十二、局長  
第七十三、部長  
第七十四、局長  
第七十五、部長  
第七十六、局長  
第七十七、部長  
第七十八、局長  
第七十九、部長  
第八十、局長  
第八十一、部長  
第八十二、局長  
第八十三、部長  
第八十四、局長  
第八十五、部長  
第八十六、局長  
第八十七、部長  
第八十八、局長  
第八十九、部長  
第九十、局長  
第九十一、部長  
第九十二、局長  
第九十三、部長  
第九十四、局長  
第九十五、部長  
第九十六、局長  
第九十七、部長  
第九十八、局長  
第九十九、部長  
第一百、局長

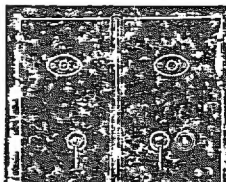
京城南山町丁目四十五番地(梅花)  
會席御料理  
並に仕出し  
竹廼家  
電話一六三三  
石弊店儀從來旭町二丁目

[illegible]

### 内科 胃腸病

京坂本町一丁目  
石川醫院  
電話 一三七二 九〇九番

### 庫金式トンベ



金庫は竹内製  
ベント式に限る  
熊平に限る  
京坂本町二丁目  
熊平支店

常銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務  
ラ確實親切ニ取扱申候  
京 坂

### 朝鮮銀行



電話 三三三、三三三、三三三  
三三三、三三三、三三三  
三三三、三三三、三三三

支店 東京、大阪、神戸、手取、仁川、元山、大邱、釜山、鎮南浦  
出張所 群山、木浦、馬山、蔚山、新義州、安東縣、奉天、大連、長春、開原、四平街、哈爾濱、營口、撫家甸、龍井村  
右ノ外内外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

### 春川旅館

江原道春川邑  
電話 三十、八番

### 營業地域擴張廣告

是迄當支店の營業地域ハ京城市内に限り居  
り候處今般仁川、大邱、平壤其他鐵道  
沿線の附近主要地にも擴張するこゝとし  
土地建物に對し低利にて金融可申上又建物  
建築請負並に月賦償還建物建築可仕候間願  
々御申込被下度希望致候  
大正六年三月

### 京城府黃金町二丁目五十五番地 東京建物株式會社京城支店

創立明治二十九年  
資本金五百萬圓  
電話 一六八 一番振替貯金口座一八八



### ユニオン香水

カユミ止  
フケトリ  
東京 古屋善平  
ユニオン化粧品部  
代理店 塚谷出張店  
京坂本町  
電話 一三六番

### 學校用品荷揃

京坂本町  
シマモト商店

### 肥料部

蒸製骨粉、乾血、蹄角粉  
呈印配合肥料、細工用地骨  
細工用蹄角各種膠及膠原料  
石鹼部  
化粧用石鹼、工業用、家庭  
用石鹼、浮石鹼、粉末石鹼  
牛脂、椰子油、鯨油、其他  
油脂類、苛性苛鹼、洗滌鹼

京坂東大門外紅葉町  
朝鮮肥料製造所  
電話 二六三五番

京坂本町一四番地  
朝日石鹼製造所  
電話 二五九四番  
電話 九七三番  
電話 〇〇四番



田邊南龍口演

A black and white illustration of a man in traditional Japanese attire kneeling and looking up at a large, gnarled tree trunk. Two swords are visible on the ground near his feet. The man is wearing a dark, patterned kimono with a circular emblem on the sleeve and a light-colored hakama. He has a shaved head with a small topknot. The tree trunk is thick and textured, with some leaves visible at the top. The background is simple, suggesting an outdoor setting.

は反はん、ねれ、使名を送らば其の者を縛れる故に様心得るやう」といふての外に挨拶であるから上は介伯愈愈怒り、女の方際として不禮の一言其の儀ならば奥平の奴輩を討掃つてくれん、と弓矢の用意をいたし二百人はばかり押し出し林木を逆撥する人足共を討掃ひ或は討殺します、是を見て人足警護の爲に附いて居りました奥平の家臣皆々一刀を抜いて逆進ひ此處に打合となりましたが奥平方は素より少勢寡に人夫のこと故に討合となつては敵はなれ散々になつて古河へ逃歸つて参ります、是を聞いて龜子大いに怒不禮至極の本多上野、ンレ此方よりも人数を出せと下知をいたしました故奥平家より二百人押出し、茲で討合に相成

此の傳役であるし、儀の位置を、扶けし思つて居ります、男等が御前へ入る原因となりました譯でございませう其の翌年甲府郡留郡に館屋となつた忠臣公が此れ改めて、下州縣上郡縣上右石右安藤野郎重忠重信方へ預け替へ相成りましたに就て高崎の城内より若殿、京道重長が家來三十人を引佐けて途中まで出迎へます、此方はは甲府殿番小瀬能登守の手附役人が忠臣公の與物を要認いたし甲州街道を下り途中笹子峠を越へ、武州川越へ入り、それより松山から仲仙道の能谷宿へ出て深谷本庄と倉ヶ野まで参りますと、此處へ安藤右京道重忠重信の人数が待受けて居つて忠臣公の與物を受取つて右三十人の家來に警護させ其の身は與物の傍に附いて倉ヶ野

[illegible]

# 水銀

(保稅品有)

## 青酸加里

京成本町二丁目


## 釘本藤次郎本店

電話四二七四  
振替東京二五六

西國通入連の貨物にして開  
 張の盛なり餘望純仕物につて開  
 佛蘭西料理開進

客室 食堂 兒童  
 客室は特別便所取付可也  
 客室は特別便所取付可也  
 客室は特別便所取付可也

**時計貴金屬指輪**



町木城京  
三浦  
〇〇一話電

**花柳科專門**

●梅毒 ●淋病 ●老成生瘡 ●皮膚病  
●婦人病 ●疳疔 ●疥癬 ●皮膚病  
●子宮內膜炎 ●射包 ●皮膚病 ●ヒステリ

●京師 ●南大門 ●通流 ●他 ●手術 ●每日

**司生堂醫院**

●躊躇は成功の敵也

東京日本橋區本町十八番地  
公堂株式理和問屋

**栄桐生屋株式會社**

電話 須花 二一五三  
電話 〇〇 東京 放三 二五八〇  
電話 〇〇 東京 放三 二五八〇  
電話 〇〇 東京 放三 二五八〇

獨生屋株式會社内に東京株式賣員  
成功會を設置し顧客の便宜を計る

**夏向用品新荷著**

● 絹綿洋傘  
● 各種帽子  
● メリヤス類一式  
● 文房具一式  
● 各種雜貨

右新著著仕に候に付精々廉價越強可仕候條多しに不拘御用命の程願上座

**各種雜貨卸商**

京城南六門通二丁目

**瀨戶勝兵衛商店**

電話一七七一番  
振替二四〇一番

**眼鏡商**

地方の物注  
文は只金引  
券にて送る

日一二三  
行銀城京  
**堂龍天**  
番四〇三城京府出東

U.S.A.)

## OIL DROPS.

30 Drops in a bottle ..... ¥ 1.50  
 100 Drops in a bottle ..... ¥ 1.20

of small size, fragrant and pleasant to  
 of Cod-Liver Oil. In its nourishing  
 size, the Mitsuwa Cod-Liver Oil  
 market.

that they contain one-half amount of  
 of iron, phosphorus, lime and quina.

本  
店  
京  
城  
本  
町  
二  
丁  
目  
電  
話  
九  
七  
二  
番

イ  
ン  
ゲ  
ツ  
ラ  
シ  
ー  
商  
會

(Patented in Japan, Great Britain and  
**MITSUWA COD-LIVER OIL**  
MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.  
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS.  
Mitsuya Cod Liver Oil Drops are round-candy drops of  
the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram  
quality, taken without taxing the stomach, taken in so small  
Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the  
Mitsuya Compound Cod-Liver Oil Drops differ in  
Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element

**大の資力を**

**投じ絶大の**

**苦辛を経て**

**完成せる満**

**蒙利源開發**

**無二の秘鑰**

**賣捌所**

取次所 一京城本町  
一丁日韓書房

# 肝油ドロツプス

河合龜太郎氏創製

肝油含量 一瓶にして麥芽糖及び可溶性蛋白質を以て成る滋養強壯料

肝油の量を半減して、有機器。有機磷及石炭。規那等を含ませしむ

**要 概 次 目**

|  |   |
|--|---|
| <p>▲農林部古くは農業の中心地として、穀物の生産に力を入れたが、近年は工業の発達と共に、機械製造業も著しく進歩した。</p> <p>▲製造品の種類が増え、品質も向上したが、同時に原料の不足と労働力の減少が問題となっている。</p> <p>▲交通手段の発達により、各地との交流が活発になり、経済的繁栄が見られるようになった。</p> <p>▲人口の増加に伴い、都市化が進み、生活水準も向上している。</p> <p>▲教育制度が整っており、国民の識字率が大幅に上昇している。</p> | <p>▲水産部の漁獲量は年々増加しており、魚類だけでなく、海苔や昆布などの海藻類も重要な資源となっている。</p> <p>▲畜産部では、牛・豚・鶏の飼育が盛んであり、肉類と卵の供給が安定している。</p> <p>▲林業部は山間部に位置し、木材の生産が主であるが、最近では観光資源としても注目されている。</p> <p>▲鉱務部は地下資源の開発を進めており、鉄・銅・金などの宝貴金属を産出している。</p> <p>▲電力部は水力発電を中心に発展しており、エネルギーの自給率が高まっている。</p> |
|--|---|

**京 城 日 報 代 理 部**

三丁日韓書房

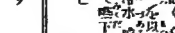
# 料壯強養滋

一、顔の色が蒼白して艶の無き人。  
 皮膚の紋理が悪く、ザラザラして居る所謂あれ性の人。  
 一、身體一般に貧血してある人。  
 是といふ病氣はなくとも何となく弱く或胃に滯り易い人。  
 一、筋肉の目立て瘦せてゐる人。

## ▽如斯人け滋養料の複方肝油ドロップスを用ふべし△

一、手足が冷て寝られぬといふやうな繊細い人。  
 一、色が蒼くして肉瘦せ、而して活潑ならぬ所謂肺病の小兒。  
 一、痰が細長く、頻に咳、喉や痰の人並より多く出る、所謂結核素質のある人。

一、筋肉を太らせ、無病壯健よく活動せんとする人。  
 一、身體一般に脂肪氣の少き人。  
 一、顔や手先を滑くしめ、産前産後の滋養を計らう人。



石ワツミ

見丸

目丁四町堀區橋本日市京東  
番〇一七京東醫鐵

父彌助儀 像而病氣  
の處去廿九日死去致し候此  
段謹告候也  
追而葬式の儀は三十日  
午後三時自毛出揃南山  
本願寺に於てお營可申候  
三月三十日  
京城・町前目共

嗣子 植山國藏  
親戚一同

醫學博士 古城憲治  
醫學士 上野亮藏

院  
丁  
無料施療す  
毎日五名を限り

現品縮寫圖  
 三花浪四區特話電部業藝  
 番五、九四四、八四四  
 店商屋



三十三月一十一日  
(タ刊と合せ八頁)

[illegible]

新學問を要するものは、唯新是れ求むるに汲々として、唯新是れ求むるに汲々として、

新。上。ひ。鮮。於。時。境。表。  
 新。上。ひ。鮮。於。時。境。表。  
 新。上。ひ。鮮。於。時。境。表。

州といひ、擡眼といひ石炭産地の  
きは其二である。生産品の需要地  
るべき露領西比利亞、支那大陸に

て、**反農を以て本とせざる可らず**と主張するものは、**「朝鮮の地味に於て悲觀說を唱ふるは全く皮相の論である。南方と北邊と、山地と平地とを一律に論ずることは不可能でなければならない。農業上の見地より概して、中等の地味なりと爲すは決して失常の斷定ではない。果して然らば農家上願ふ有望なり」と**ふことが出来る。今日農業全盛の觀を呈

給充分なるのみならず、其協商諸  
を助けて、これが供給に務めたる

只英國とて最も、此長期戦役の間に於て、自其食物供給を確保す爲めには、相當の要意なるべからずして、今春以來の船舶調節政策を知き、其趣旨此に在るや論なく、近視英國政府は、其協定船舶に屬する一切の船舶を、徵發するの命令を發したるの理由、亦同一なり、或は英國政府は、更に國民に對して食物配分を發すべしと、英國は食物不足を感ぜざる筈なり、然り雖も長期戦争に際し、食糧問題も重大なりといふとは、此度の戰に於て英國政府の心を用ふる所

磯部法學博士

法理詳説  
判例参照  
實例引用

# 債

類書中の白眉

著者多年の経験と五年の査月を費して、低當に熟讀其他の債權債務問題及實際上の難事件に際會する解決案、確信安全策、權利實現途徑等に法理を詳説し判例を詳述し、適當に法律應用の點を注意を厚くせば妙案奇策湧くが如く。

特價壹圓 壹圓八拾

寶樹所

**Abstract**

いた。死神の甘い囁きも頻に誘  
 る。死の方へ引き寄せられる。一思ひ  
 まだ未練が残る。いよいよ殺す氣が。

陰  
 定價壹圓八拾錢  
 郵税金拾貳錢

九州から南滿

今から四年前の事である。」死は到頭やつて來た。それは必しも彼が期待した死ではなかつたが、死には違ひなかつた。長旅から歸つて唯半歳、父の死と共に彼の死は來た。開門二年、墳墓の蔭に彼は住んだ。「死の蔭に」は其墳墓の蔭に齎されたまほひの旅の追憶記である。

中日  
大賣出



見方  
格  
お  
う  
ん

發行所 東京日本橋河原町五十番 大東警報  
大阪 二丁目九十六番 大東警報  
東京 城區四番八四二番 大東警報  
大阪 城區三番七五三番 大東警報

京本町  
 電話八〇九〇  
 秩 ちやうや  









